

都道府県名	奈良県
-------	-----

学校の概要（平成 15 年 4 月現在）

学校名	奈良市立都跡中学校					
学 年	1 年	2 年	3 年	障害児学級	計	教員数
学級数	3	3	4	2	12	22
	100	95	127	2	324	

研究の概要

1．研究主題

「確かな学力」の向上をめざして

2．研究内容与方法

(1) 実施学年・教科

<p>新学習指導要領のもと、各教科で指導の工夫や教材開発を行う。</p> <p>1 年と 3 年・数学 少人数学級編制による授業 生徒の理解に応じてきめ細かな指導を行うため 学習相談の実施（全学年） 基礎的・基本的な内容の定着を図るため、定期テスト前の学習相談、長期休業中の学力補充等を計画的に行う。 選択教科において個に応じた指導の推進（2 年・3 年の数学、3 年の理科） 発展的な学習、補充的な学習、課題学習等</p>
--

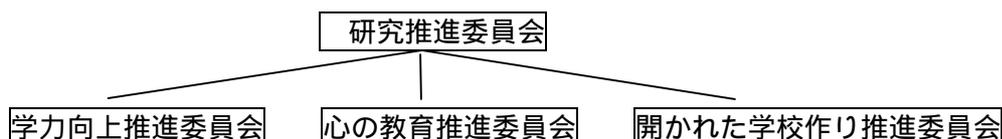
(2) 年次ごとの計画

平成 15 年度	<p>テーマ 「確かな学力」の向上をめざして</p> <p>研究の見通し 先進校に学び、校内の研究体制を整備することにより、わかる授業や生徒が主体的に取り組む授業の実践をめざす。</p> <p>研究内容 教員の研究組織の確立 ・学力向上推進部 ・心の教育推進部 ・開かれた学校作り推進部 各教科での授業研究と授業改善、および評価、通知表についての研究 学習に関する生徒の実態・意識調査の実施</p>
----------	---

平成 16 年 度	テーマ
	「確かな学力」の向上をめざして
	研究の見通し
	生徒の実態把握をもとに、個に応じた指導方法の工夫と改善を図る。
	研究内容
	少人数編成については、本校の生徒の実態にあわせて二分割編成を行っているが、今後さらに指導方法の工夫と改善を図る。
	選択教科については、前年度の取組をもとに多様なコース選択ができるよう工夫していく。
	各教科での授業研究と授業改善を進める。

(3) 研究推進体制

研究推進は学校教育目標を具現化するために全職員で取組を進めるものであるが、研究推進委員会を設置しフロンティア事業についても取組を進める。



研究推進委員会.....校長、教頭、各分掌主任（3名）、研究推進委員（3名）

- ・研究推進委員は、各研究課題（学力向上、心の教育、開かれた学校）別に各1名選ぶ。
- ・研修全般（市主題研修、フロンティア事業、先進校視察、研究会参加等）について立案、実施の中心的な役割を担う。

平成 15 年度の研究成果及び今後の課題

1. 研究成果

本校の学力向上に向けた取組について、どの程度の成果があったかについては、年度当初の学力と比較する客観的なデータがないため、具体的につかむことはできていない。しかし、1年生、3年生ともに生徒は少人数編成での授業は、わかりやすく、理解も深まるととらえており、学習効果は高いと考えられる。

また、3年生の選択教科において、理科と数学で「発展的な学習」「補充的な学習」に分けて講座を開設したのは、本年度が初めての試みである。現時点で具体的な成果を示すことはできていないが、学年の8割～9割の生徒がどちらかの講座を選択し、学習を深めることができた。

学習相談については時間割を明確にするなどし、計画的に実施することができた。

2. 今後の課題

各教科では新学習指導要領のもと指導の工夫や教材開発を行っているが、学校全体として学力向上事業における研究体制を整備するのが遅れ、研究推進委員会も企画・調整の機能を十分発揮できていない。

少人数指導については、生徒の意識調査では、1年、3年ともに単純二分割編成の希望が多い。今後、習熟度別の編成も含めて、生徒の実態に即した少人数編成の在り方や指導方法の検討が必要である。

選択教科については、教科担当の人員、授業時数の関係で厳しい面があるが、来年度も「発展的な学習」「補充的な学習」の2コースから選択できる講座を可能な限り開設していきたい。その中で、個に応じた学習を効果的にすすめるために指導方法の工夫や教材の開発にあたっていく必要がある。

学力把握のための学校としての取組

学習に関する実態調査

数学「少人数授業について」 1・3年生対象に2学期実施

「学習に関する実態・意識調査」 全学年対象に3学期実施

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

保護者に対する啓発

学校新聞・学年通信等

- | | | | | |
|----------------------|--|---|--|---|
| 【新規校・継続校】 | <input checked="" type="checkbox"/> 15年度からの新規校 | <input type="checkbox"/> 14年度からの継続校 | | |
| 【学校規模】 | <input type="checkbox"/> 3学級以下 | <input type="checkbox"/> 4～6学級 | | |
| | <input type="checkbox"/> 7～9学級 | <input checked="" type="checkbox"/> 10～12学級 | | |
| | <input type="checkbox"/> 13～15学級 | <input type="checkbox"/> 16学級以上 | | |
| 【指導体制】 | <input checked="" type="checkbox"/> 少人数指導 | <input type="checkbox"/> T・Tによる指導 | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> その他 | | | |
| 【研究教科】 | <input checked="" type="checkbox"/> 国語 | <input checked="" type="checkbox"/> 社会 | <input checked="" type="checkbox"/> 数学 | <input checked="" type="checkbox"/> 理科 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 外国語 | <input checked="" type="checkbox"/> 音楽 | <input checked="" type="checkbox"/> 美術 | <input checked="" type="checkbox"/> 技術・家庭 |
| | <input checked="" type="checkbox"/> 保健体育 | <input type="checkbox"/> その他 | | |
| 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 | <input type="checkbox"/> 無 | | |